



兼山小マーチングバンド RANMARU による演奏

4/6 兼山で桜まつりを開催

兼山の蘭丸ふるりの森で美濃金山城桜まつりが開催され、古城山千本桜が咲き誇る中、烏峰太鼓や兼山小マーチングバンド RANMARU の演奏が行われました。当日は 2,000 人近い来場者が訪れ、美濃金山城跡から発掘した出土品の展示や特産品販売などのイベントを楽しんだほか、昨年の国史跡指定を記念した企画・美濃金山城跡ガイドツアーにも約 120 人の参加者が集い、兼山の歴史と魅力を味わいました。



軽やかに歩く参加者

4/8 ウォーキングで景色も満喫

市健康づくり運動普及推進協議会による健康チャレンジウォークが開催され、175 人が参加しました。一万歩コースを歩くことで健康運動習慣の定着を目指すこの催しでは、年間を通じて市内各地を歩いています。今回は東海自然歩道と眞禅寺の 6.5km にわたるコースとなりましたが、満開の桜や鳩吹山林道からの風景を眺め、仲間と話しながら歩いた参加者は、疲れた様子もなく、爽やかな笑顔を見せていました。



ご当地キャラが大集合

3/23 ハコモが呼びかけ大集合

可児駅前広場で、一坪市が開催されました。一坪市は駅前にぎわいプロジェクト実行委員会が毎月開催している可児市活性化イベントで、多くの市民で賑わっています。今回の一坪市ではふるさと広報大使塚本明里さんが司会に加わったほか、可児の無認可キャラ「ハコモ」の呼びかけで集まった県内外のご当地キャラ 11 体が集合し、会場を盛り上げました。



締結式の様子

3/28 可児ッテが防災拠点に

市と国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所が、道の駅「可児ッテ」を災害時の防災拠点とする覚書を締結しました。覚書締結により、災害時に使用できる防災トイレや一時緊急避難場所、緊急支援物資の一次物流活動拠点などとして機能することになります。締結式で富田市長は「訓練時には道の駅の役割を考えて行い、有効活用できるようにしていきたい」と述べました。

お詫びと訂正

広報かに 4 月 15 日号 9 ページに掲載の耐震診断補助事業について誤りがありましたので、下記のとおり訂正してお詫びします。

○建築物耐震診断事業 補助金の額

補助金限度額表（1 棟当たり）

正	項目	内容	誤	耐震補強工事	
				工事費 120 万円以内	工事費 120 万円超え
	耐震診断補助対象限度額	150 万円		一般補強 (1.0 補強)	対象工事費の 61.5% +15 万円
	補助率	3分の2		簡易補強 (0.7 補強)	対象工事費の 70%
	補助金限度額	100 万円			84 万円

○木造住宅耐震補強工事費補助事業 補助金の額

補助金限度額表（1 棟当たり）

正	耐震補強工事 ^(※1)		誤
	工事費 120 万円以内	工事費 120 万円超え	
	一般補強 (1.0 補強)	対象工事費の 61.5% +15 万円	○一般補強を行った場合 最大 115 万円
	簡易補強 (0.7 補強)	対象工事費の 70%	○簡易補強を行った場合 最大 84 万円

(※1) 対象となる耐震補強工事

- 一般補強…評点が 1.0 未満の木造住宅で補強後の評点が 1.0 以上となる耐震補強工事
- 簡易補強…評点が 0.7 未満の木造住宅で、補強後の評点が 0.7 以上となる耐震補強工事と、家具の転倒防止対策の実施

耐震診断、補助事業の申し込み受付は 5 月 1 日（木）から開始します。この機会にぜひ活用してください。

広報かに 4 月 15 日号 7 ページに掲載の「親育ち講座②いじめについて家庭で考えておきたいこと」の講師名（よみがな）に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。

正 高橋直紹（なおつぐ）さん ← 誤 高橋直紹（なおあき）さん

広告